

## 歴代会長

初代	根本 聖賢	四代	小俣 喜之助	七代	黒木 兼行	十代	竹内 保治
二代	馬場 轍	五代	根本 聖賢	八代	矢島 喜之助	代行	石橋 正一
三代	根本 聖賢	六代	矢島 喜之助	九代	斎藤 てる子		

## 現役員

会 長	北原 奉昭 (平成15年就任)	広報委員会	◎広瀬 健	畝村 健一	岡本 光代
副 会 長	岡安 進	環境委員会	◎岡安 進	秋山 一枝	佐野 和子
	田口 邦子	防災委員会	◎青井 一晴	広瀬 健	相田 智得
	松本 眞由美		吉田 史夫		
会 計	内田 美恵子	防犯委員会	◎山岸 康博	佐藤 潔	小林 みどり
	岡本 光代	交通委員会	◎竹内 紀彰	畝村 健一	二宮 まゆみ
事 務 長	佐藤 潔		小林 貴美子	鈴木 由江	
事 務 局	瀧ヶ崎 宏子	青少年委員会	◎長谷川 嘉昭	瀧ヶ崎 宏子	
会計監事	矢島 茂	婦 人 部	◎松本 眞由美	田口 邦子	
	村田 主計		内田 美恵子		
		相 談 役	石橋 正一		
			内田 仁司		

※◎は委員長(部長)

## 町会のあゆみ

一皇居前は大騒動が起きて、まだ続いている—昭和27年5月1日、メーデー事件のことだ。この日、初代会長・根本聖賢宅、清谷寺で町会設立準備会が開かれ、そこでのやりとりである。この年、沼袋親和会は発足した。町会の初仕事は街路灯の建設で、区との交渉を繰り返し、暗い道が電灯に照らされた時は嬉しかった。何よりも地域、町会のためにと皆が団結して、希望に燃えていたいい時代だった。と後に故根本聖賢氏は述べている。その後、昭和32年の沼袋小学校開校、昭和48年の沼袋西公園開園をはじめ、平和の森公園整備における設計変更、沼袋駅南口開設、妙正寺川河川改修など、地域課題の解決に向けて活動を展開した。近年の沼袋親和会は、地域防災力の向上に向けた取り組みに力点をおき、平成8年には発災対応防災訓練(都内山の手地区初)、18年には19時間避難所開設訓練(都内初)など実践的な防災訓練を数多く実施している。また、平成21年には沼袋小学校に対する総合的な地域貢献で文部科学大臣賞を受賞した。

## 町会のみらい

西武新宿線の連続立体交差事業が平成33年度の完成予定で進んでいる。地下化により町会地域の南北分断が解消されるとともに線路敷の活用にも関心が高まる。現在町会が区と協力して行っている「地域の見守り・支え合い」活動も一層の充実が求められる。地域の課題は決して無くなることはない。沼袋親和会は一今日に即応し明日に備える—ため、魅力ある町会づくりを進め、町会加入の促進などにより組織力の強化に努めて参ります。

